

名寄市地域見守りネットワーク通信

第8号

令和6年3月発行
名寄市地域包括支援センター
TEL: 01654-3-2111
FAX: 01654-9-2089

日頃より見守り活動にご協力いただきありがとうございます。

名寄市地域見守りネットワーク事業は、名寄市民の毎日を支える協力事業者の皆様を支えられ、続けることができています。市民の中には、コロナ禍による長い自粛生活で活動量が減ってしまい自宅で閉じこもりがちな生活を続けている方も多くいると思います。生活のちょっとした異変や気づきがありましたらご連絡ください。

*** 見守り気づきのポイント ***

見守り活動を実施する中で、注意して見ていただきたい気づきのポイントを10箇条としてまとめました。今一度、ご確認ください、今後の見守り活動にお役立てください。

- ①新聞や郵便物、乳製品等の配達物が相当量たまっている。
- ②家から怒鳴り声が聞こえたり、顔や腕に不自然なあざが目につくようになった。
→虐待の可能性のある重要な気づきです。
- ③日中電灯がつきっぱなし。あるいは夜になってもつかない。
- ④繰り返し同じ物を買ったり、同じことを言う。
- ⑤顔色が悪い。歩行が困難になってきている。
- ⑥会話がかみ合わないことが増えてきた。
- ⑦深夜に出歩いている。道に迷っている。
- ⑧季節に合わない服装をしている。
- ⑨電話や訪問に応答がない。
- ⑩最近、姿を見かけない。

少しでもおかしいと思ったら
地域包括支援センターまで
ご連絡ください！



地域見守りネットワーク活動へお力添えいただきありがとうございます！

令和5年4月より令和6年3月までの1年間で9件の通報がありました。
簡単ではありますが、通報を受けた事例を一部ご紹介させていただきます。

<ケース1> Aさん(90代 女性)

○通報者：名寄警察署

○通報内容：「2階に知らないひとが自宅に入ったと本人から通報があったので、自宅へ行って確認したが、誰もいない状況だった」

○対応：以前から地域包括支援センターと民生委員で見守りをしていたことから、警察からの情報を民生委員と共有し、地域の見守りの中で何かあったときは連絡をもらうこととした。

<ケース2> Bさん(80代 女性)

○通報者：お弁当の配食サービス事業者

○通報内容：「お弁当を持っていきましたが、応答がありません」

○対応：地域包括支援センターから担当ケアマネジャーに連絡し、ケアマネジャーから、市内の家族に状況を伝え、様子を見に行ってもらった。自宅内で倒れていたため、家族が救急要請をし、一命をとりとめた。

<ケース3> Cさん(80代 女性)

○通報者：デイサービス職員

○通報内容：「デイサービスの利用日のことで、昨日から電話や訪問をしていますが、応答がありません」

○対応：地域包括支援センターから担当のケアマネジャーに連絡し、ケアマネジャーから家族に連絡し、家族から本人に再度連絡したところ連絡がついた。足の痛みのため、電話や呼び鈴の対応までに時間がかかっていたことがわかった。

私たちは、高齢者の総合相談窓口です。

名寄市地域包括支援センター

営業日：月曜日～金曜日（祝祭日、12/29～1/3日までを除く）

営業時間：午前8時45分から午後5時30分

住所：名寄市大通南1丁目1番地名寄市役所名寄庁舎2階12番窓口

電話：01654-3-2111

FAX：01654-9-2089